

パブリック・コメントの実施結果について

1 パブリック・コメントの実施概要

- (1) 実施した政策等 大垣市部活動地域移行基本構想（素案）
- (2) 実施期間 令和5年12月16日（土）～令和6年1月15日（月）
- (3) 実施方法 「大垣市パブリック・コメント手続要綱」によるもの
- (4) 意見提出者数 3人
- (5) 意見提出件数 10件（提案・意見：8件、賛同：2件）

2 大垣市部活動地域移行基本構想（素案）に係る意見の概要等について

No.	意見の概要	市の考え方（対応）
1	活動方針にある「スポーツ・文化芸術活動に親しむことを基本とし、生徒の肉体的・精神的に過度な負担がかからないように十分に配慮する」という観点を常に最上位におくことを意識してほしい。	P10「1 基本理念」において記載がありますように、「学校部活動の教育的意義を継承するとともに、競技志向のみに偏ることなく、スポーツ・文化芸術活動に親しむこと」等を基本理念としており、それらを基に地域移行を進めてまいります。
2	部活動は、学校の授業の中では得られない学び（人間形成における横のつながりや縦のつながり）であることを意識して地域移行を検討してほしい。	
3	現在、競技性に重きがある部活動については、活動をどのような方向性にしていくのが良いか、各分野の関係団体等と活動の方向性の調整が進むことを期待したい。	
4	生徒が従来同様、可能な限り身近な場所で活動に参加できるとよい。	
		P12「1 全体スケジュール」において記載がありますように、令和6～7年度を実証期間と位置付けており、その中で、活動場所に関する検討も行うこととしております。

No.	意見の概要	市の考え方（対応）
5	地域クラブ活動 ^{※1} への移行において、行政が前向きに関与できるのであれば費用面の支援をし、保護者の負担が大きくなることを期待したい。	P12「1 全体スケジュール」において記載がありますように、令和6～7年度を実証期間と位置付けており、その中で、公的支援に関する検討も行うこととしております。
6	公的支援（人的、費用面、施設利用）が行われる場合、部活動の種類によって対応（生徒の受益、保護者の費用負担）に著しい差が起きないことを期待したい。	
7～8	本構想に賛同する。	—

※1 学校部活動から地域へ移行した活動のこと

3 その他の意見について

No.	意見の概要	市の考え方（対応）
1	飛び地合併した墨俣・上石津地区に配慮した移行をすすめてほしい。	上石津地域については、生徒や保護者に過度な負担が生じないように、学校の実情に応じた移行を検討してまいります。墨俣地域については、東安中学校の地域移行を進めている安八町教育委員会と情報共有してまいります。
2	地域クラブ活動に指導者として参加を希望する教職員に対しても、民間の指導者と同様の指導料等が支払いできるよう、必要な場合は条例や規則等の改定も検討してほしい。	「新たな地域クラブ活動」での指導を希望する教職員に関する対応については、国や県の動向を注視しながら、検討してまいります。